**第５３回　全国ミニバスケットボール大会青森県予選会　開催要項**

１　大会名称 　第５３回全国ミニバスケットボール大会青森県予選会

２　趣　　旨　　 ・ミニバスケットボ－ルを通じて、少年少女の体力つくりと社会性の育成を図るとともに、

バスケットボ－ルの 普及発展を図る。

・県内小学生のミニバスケットボール競技の普及と健全なスポーツマンを育成し

競技を通じ選手相互の交流を深め、活性化を図る。

３　主　　催 一般財団法人青森県バスケットボール協会

４　主　　管 十和田市バスケットボール協会

一般財団法人青森県バスケットボール協会Ｕ１２部会

５　期　　日 令和３年１２月１１日（土）～１２日（日）

６　会　　場 十和田市総合体育センター　六戸町総合体育館

７　参加チーム 各地区から推薦された男女各８チーム、計１６チーム

・今年度はコロナウイルス感染症対策のため、主催者が決定したチーム数に従って各地区協会が推薦したチーム（申し込み後、推薦されたチームが感染症やインフルエンザ等で出場できない場合の代替は認めない）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 東青 | 八戸 | 弘前 | 十和田 | 三戸 | 西北五 | 三沢 | 下北 | 合計 |
| 男子 | １ | １ | １ | １ | １ | １ | １ | １ | 　８ |
| 女子 | １ | １ | １ | １ | １ | １ | １ | １ | 　８ |

８　競技方法 男女各８チームによるトーナメント戦

　　　　　　　　　但し、地区からの推薦ができない場合には、組合せの対戦校の不戦勝とする。

９　参加資格 (1)公益財団法人日本バスケットボ－ル協会に加盟活動しているチ－ム。

(2)プレーヤーは公益財団法人日本バスケットボ－ル協会に個人登録している者。

(3)ベンチでゲームの指揮を執る者は、公益財団法人日本バスケットボール協会に登録　　されたＪＢＡ公認コーチであること。また、その資格は、ＪＢＡ公認Ｅ－２級または 　Ｅ級コーチ以上であること。

(4)コーチ、アシスタント・コーチ、マネージャー及び児童は、本大会に出場する複数の

チームに兼任で参加申し込むことはできない。

(5)保護者の同意（様式自由）を得た児童であること。

(6)学校管理下外におけるスポーツ活動中の傷害を保障する保険に加入済みである指導者及び児童であること。

10　参加人員　　　(1)１チームにつきコーチ１名、アシスタント・コーチ１名、マネージャー2名（内1名は小学生可）、チーム（学校）関係者1名、プレーヤー１５名の合計２０名以内。（コーチ、アシスタント・コーチ、チーム関係者は、小学生不可）

11　競技規則　　　(1)規則は公益財団法人日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則による。

制限区域は長方形を採用する。

(2)2021年ミニバスケットボール競技規則（2021年4月1日版）を適用する。

(3)ディフェンスは、マンツーマンディフェンスの基準規則に則る。

(4)十和田会場の１試合の所要時間は原則９０分とする。試合が長引いた場合の次の

開始時刻は、前の試合の15分後とする。なお、試合が早く終了しても開始時刻は

変更しない。

六戸会場は1試合の所要時間は原則１００分とする。前の試合が終わり、チームが

退館した後に次の試合のチームが会場入りする。（総入れ替え）

(5)試合終了後のベンチ・オフィシャル席の消毒は、使用したチームが行う。前試合の

チームがコートを出てから次試合のチームがベンチに入り練習を行う。

(6)ハーフタイムは５分間とし、次の試合の練習は行わない。

(7)ベンチは、トーナメント表チーム番号の若い方をオフィシャルに向かって右側とする。

(8)試合球は、両チームの持ち寄りとする。

12　ユニフォーム (1)ユニフォームは、日本バスケットボール協会のユニフォーム規程による。 但し、旧ユニ

フォーム規程で製作されたユニフォームしかない場合は、県大会以下に限り、そのユニフ

ォームでの出場を認める。

(2)ユニフォームは濃淡２色用意し、原則としてチーム番号の若い方を淡色とする。ただし、

２試合目以降、両チームの話し合いで双方が了解した場合は、シャツの色の濃淡を交換す

ることができる。変更する場合は事前に大会本部に報告すること。

(3)プレーヤーが競技中に身につけるものは、原則として日本バスケットボール協会の「競技

規則 第4条4-4 その他の身につけるもの」に準ずるものとする。但し、２０２０年度以降は県大会以下に限り、チームの全プレーヤーが同じ色に統一しなくてもよい。

(4)冬期間は、県大会以下の大会に限り、ユニフォームからはみ出すシャツ状の衣類（Ｔシャ

ツ・ロングスリーブＴシャツ）の着用を認める。ユニフォームが濃色の場合は同色か黒、

淡色の場合は白とする。

13　式典及び表彰 (1)開会式……行わない

(2)閉会式……行わず、準決勝・決勝後に各チーム代表に表彰を行う。

・最優秀賞（１位）、優秀賞（２位、３位）に賞状、トロフィーを与え表彰する。

・男女とも最優秀賞チームを第５３回全国ミニバスケットボール大会に推薦する。

(全国大会が行われない場合は、１位、２位、のチームを東北ブロック大会に推薦する。)

14　参加費及び諸経費

(1)参加費1チーム　１０，０００円（大会当日、大会本部に持参する）

(2)交通費等は参加者負担とする。

　　　　　　　　 (3)スポーツ傷害保険等は、各チームで必ずかけること。

15　提 出 物　　 (1)選手は「健康チェックシート（参加チーム用）」に記入し、用紙下の「保護者　確認欄」

に保護者から記入してもらう。（この記入をもって参加同意書とする）

　　　　　　　　 (2)各チームの感染対策責任者は、大会参加者及び応援者の「健康チェックシート」をま

とめ、大会当日会場へ持参して受付へ提出する。

16　参加申込 (1)申込締切　令和３年１１月２８日（日）２３：５９（三沢地区は６日）

(2)申込方法　要項完成後に各地区部会長から出場チームへ

①参加申込書

②入場者名簿（選手・ベンチ用）・（チームスタッフ用）

③健康チェックシートを送付。

①、②はデータを電子メールにファイルを添付して送付

　　但し、②の入場者名簿は12月8日（水）を締め切りとする。

　（参加申込書に書き込むと、協会控え等にも記載されます）

　　　　　　　　　　　③は大会当日、受付へ提出。

送付先：十和田市バスケットボール協会事務局

メールアドレス：san-f@sunf-remicon.co.jp

※参加申し込み様式に入力する際、書式の変更は一切行わなこと。

17　組合せ抽選 令和３年１１月２９日（月）１８時　場所：十和田市民交流プラザ　トワーレ第1多目的室

一般財団法人青森県バスケットボール協会の理事立会いのもと、主管地区協会が抽選する。

18　組合せ発表 令和３年１１月３０日（火）

青森県バスケットボール協会HP、各地区部会長・出場チームへの送付により発表する。

19　会　　議 代表者会議は行わず、事前に注意事項等を連絡し、当日は受付後に各チームと確認する。

20　問合せ先　　 十和田市バスケットボール協会　事務局　　　san-f@sunf-remicon.co.jp

21　その他　　　 (1)オフィシャルへのメンバー表の提出は必要ない。ただし、メンバー変更があった場合は、

大会本部が指定するメンバー表に変更・訂正等を記入し、大会初日の受付時に提出すること。

なお、受付時以降のメンバー変更は、特別な場合を除き認めない。

　　　　　　　　 (2)ベンチエリアならびに、ベンチの後ろにエントリー以外の者が入ることはできない。

(3)ベンチで指揮を執る者は試合中、ＪＢＡネックストラップを使用し、コーチ登録証を首から下げておくこと。

(4)不正な応援をしないよう、マナーを守ること。

(5)テーブルオフィシャルは、十和田地区ミニバスケットボールチーム及び部会が行う。

(6)審判員及びコミッショナーは，主催者が派遣する。

(7)参加者は保護者の同意を得てコーチが指導監督にあたるが、保護者の同伴が望ましい。

(8)日帰りでの保護者送迎を基本とし、全体でのレセプションやチーム等での会合・会食は行わない。

(9)昼食弁当については、各チームで手配すること。

(10)チーム代表者、コーチ、スタッフは、選手引率に責任をもって行動すること。(大会中)

(11)参加者の大会に関する疾病及び傷害については、応急処置はするが、その後の責任は負

わない。

(12)提出書類に記載されたデータ（画像データ含む）は、主催者が大会運営のため、大会中

又は大会後に確認の為、保管する場合がある。

(13)フロアでの撮影は、大会本部が認めた者（報道関係者等）以外禁止とする。また、会場内ではフラッシュ撮影は禁止とする。

(14)個人特定可能な選手写真などを無断でＳＮＳ等にアップロードすることを禁止する。

(15)東北ミニバスケットボール大会、全国ミニバスケットボール大会は、ＪＢＡ公認Ｄ級コーチ以上が必要となる。

(16)競技規則ならびにマンツーマンディフェンスの基準規則等を事前に確認すること。

（17）新型コロナウイルス対応チェックリスト（各自必要に応じて）を事前に確認すること。

【重要】新型コロナウイルス感染症に関する「JBAバスケットボール事業・

活動実施ガイドライン第４版」内〔新型コロナウイルス対応チェックリスト〕

http://www.japanbasketball.jp/news/60920

【JBA U12カテゴリー】

http://u12.japanbasketball.jp/　内「情報コンテンツ」

【2021 ミニバスケットボール競技規則（2021年4月1日版）】

<http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/MiniBasketball_rule_20210401.pdf>

【2021 ミニバスケットボール競技規則の取り扱いについて（変更点サマリー）】

　※2021年8月1日一部更新

<http://u12.japanbasketball.jp/wp-content/uploads2021mini_rule_summary.pdf>

【マンツーマンディフェンスの基準規則（※2021年4月1日改訂版）】

<http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/mandf_Regulation_20210420.pdf>

【ミニバスケットボール　オフィシャルスコアシート】

http://u12.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/2019/04/MINI\_scoresheet\_20190401.pdf

【参考資料】2019年度以降のU12カテゴリーにおける競技規則の一部変更について

http://u12.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/2019/04/ALL\_U12\_rule-change\_20190401.pdf

(17)コロナウイルスへの感染予防対策についてはJBAのガイドラインに準ずる。(別紙参照)

(18)大会の中止についてはJBAのガイドラインに準じ、事前及び急遽の中止もあり得る。

　①国内・県内の感染症の状況により、感染拡大が懸念される場合

　②不可抗力によりチームが参加できない場合や会場の使用ができない場合

　　　　　　　　　　③申込後、感染症により大会を辞退するチームが10パーセント以上ある場合

　　　　　　　　　(19)大会中止の場合、全国大会・ブロック大会出場チームは、これまでの大会等をもとに県の推薦にて決定する。

　　　　　　　　　(20)辞退に対する処分は行わず、コロナウイルス感染症に関わる誹謗・中傷等を許さない。

令和３年１０月１７日

一般財団法人青森県バスケットボール協会　競技部／Ｕ１２部会

＜新型コロナウイルス感染症対策について＞　　　　　　　　　　　　令和３年１０月１７日

新型コロナウイルス感染症は、誰にでも感染リスクがあり、以下の感染予防対策に努めてもリスクをゼロにすることはできません。大会に関わる対策は、ＪＢＡから示されている「ガイドライン」をもとに感染症対策を行います。大会関係者、参加チーム、保護者、審判員、そのほか全ての皆様に、この点を十分理解した上で参加いただくとともに、ご理解とご協力をお願いいたします 。「試合を行うための選手のコンディションが整っていること」及び「チーム内に感染が疑われるものがいない」ことが最低限の条件になります。感染拡大を防ぎ、誹謗中傷、不当な扱いなどをなくし、選手のよい思い出となる大会にしましょう。

Ⅰ　事前の対応

・各チームでは、事前に感染症対策責任者を設置し、感染症対策と健康管理を行う。

・保護者の参加同意書をとり、２週間前からＪＢＡの「健康チェックシート」を記入し提出する。

・当日、体温が高い場合や体調のすぐれない場合には、無理せず参加を見合わせる。

　１　会場への移動

　　・基本的に保護者送迎とする。（宿泊は基本的になし。宿泊の場合は保護者承諾が必要）

２　参加できる人

・無観客試合での実施となり、一般の観客は入れない。申し込みを行った選手・コーチ等のスタッフ２０名、チームスタッフ３０名以内、審判・TO・大会役員・オフィシャルカメラマン・報道関係者のみの参加とする。

・チームスタッフは、感染症対策の観点から、選手の保護者で構成することが望ましい。

　３　参加者への連絡事項、事前連絡

　・各チーム、大会関係者に以下の項目を事前に伝える。

　　(1)以下の事項に該当する場合の自主的な参加の見合わせをする。

　　・検温して熱がある場合、体調が良くない場合。（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状）

　　・同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合。

　　・過去１４日間以内に政府から入国制限、帰国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。

　　(2)参加者が全員、マスクを着用する。

　　(3)主催者や会場校が示す注意事項を厳守する。

　　(4)終了後に新型コロナウイルス感染症を発症した場合には速やかに報告する。

　　(5)実施中は可能な限り行動記録を記載する。（感染者発症発覚の際の濃厚接触者特定のため）

　　(6)参加する各チームでも消毒液等を準備する。

　４　監督会議、代表者会議、打ち合わせ

　・運営に関わる注意事項、チームへの依頼事項として以下の項目を事前に書面にて伝える。

　　(1)試合前、試合後に相手チーム、審判との握手はしない。

　　(2)両チームベンチへの挨拶はキャプテンのみ実施。

(3)倒れた選手がいる場合、大人に知らせる。

　　(4)ハイタッチ、抱擁、ゲーム前の円陣等は行わない。　　(5)咳エチケットを守る。

　　(6)ボトルを共有しない。　　(7)タオルを共有しない。

　　(8)コート上でチームメイト、審判と会話をする際にもお互いの距離について配慮する。

　　(9)ベンチではマスクを着用し、会話を控える。

Ⅱ　会場における対応

　・マスクの着用、ソーシャルディスタンス確保、衛生エチケットを遵守する。

・消毒は、各チームでも手指消毒を行い、試合では試合開始前にベンチ・オフィシャルテーブル等の消毒を係で行う。

　・放送に従って移動し、試合が終了したチームが退場後に次試合チームが入場する。

　１　諸室等

　　・各部屋に消毒を準備し　飲み物などは個人で準備する。

　２　手洗い場所、トイレ

　　・会場の使用方法、消毒に従う。

　３　審判控室

　　・マスクを着用し、会話を最小限に留める。

　　・利用者は滞在時間を短くするため着替えに限定する。

　　・審判部のコロナ対応の規則に準じて大会にエントリーし、行動する。

　４　サイドライン　ベンチ

　　・試合後は参加チームによるベンチ消毒、ベンチは２列にするなど隣との距離をとる。

　５　来場者対応

・無観客試合での実施となり、一般の観客は入れない。館内へは入れずにお帰りいただく。

・ベンチスタッフやチームスタッフは選手のサポートを行い、消毒作業の補助や、選手やチームの荷物移動など試合間における選手のスムーズな移動を補助する。

　　・試合中は指定の待機場所を利用する。

Ⅲ　事後の対応

　　・大会終了後、会場の指示に従い消毒など行う。各チーム個人での手指消毒を行う。

　　・発症者がいた場合には、十和田市バスケットボール協会U12感染予防責任者に連絡し、保健所に健康チェックシート等を渡す。

Ⅳ　陽性者、濃厚接触者、体調不良者等が判明した場合

　１　基本的な考え方

　　・集団感染（クラスター）、感染拡大を起こさないこと。

　　・誹謗中傷を生み出さないように事前にチーム内でも指導すること。

　２　体調不良の場合

　　・体調の異常や熱が高い場合などは、積極的に休むこと（指導者からも理解を促す）

・チーム内の健康管理に努めること。

　３　陽性者・濃厚接触者が出た場合

　　・保健所の指示に従って療養(自宅待機）する。

・２週間の行動記録を提出するため、記録をしておくこと。

　　・所属長に報告し、チーム活動を停止すること。

　　・誹謗中傷の防止についての理解を呼びかける。

Ⅴ　大会実施可否判断の考え方

　１　大会前の対応としての検討、中止を検討しなければならない状況。

　　(1)感染拡大が懸念される場合。

　　(2)不可抗力によりチームが参加できない場合。

　　(3)辞退によりチームが参加できない場合。（大会は継続するが10%以上辞退の場合は検討）

Ⅵ　そのほか

　・大会中でも急遽中止の場合があること。

・大会前日から大会中の陽性者や濃厚接触者の対応についてはJBAのガイドラインに基づくこと。

・感染症が疑われる体調不良の場合は参加を自粛すること。

十和田市バスケットボール協会　U12部会